

令和3年度 維持管理状況(11月1日～30日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O ₂ 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去	
	t/日			t	℃	℃	ppm		
有明	400	1号炉	可	4,988.51	941 ~ 1,080	172 ~ 175	0~46	ボイラ設備の除じんはボイラストロフ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。	
		2号炉		2,936.56	1,033 ~ 1,169	172 ~ 176	0~30		
千歳	600	1号炉		定期点検補修					
墨田	600	1号炉		14,026.11	1,037 ~ 1,171	164 ~ 166	1~2		
北	600	1号炉		13,356.42	956 ~ 1,100	156 ~ 162	3~17		
新江東	1,800	1号炉		6,100.27	934 ~ 1,109	170 ~ 174	0~8		
		2号炉		14,013.77	977 ~ 1,170	172 ~ 177	0~9		
		3号炉		14,069.56	914 ~ 1,173	170 ~ 175	0~6		
港	900	1号炉		4,940.39	1,049 ~ 1,321	164 ~ 167	1~47		
		2号炉		6,485.94	984 ~ 1,289	149 ~ 173	1~101*①		
		3号炉		86.66	-	-	-		
豊島	400	1号炉		4,476.43	865 ~ 926	162 ~ 163	1~41		
		2号炉		4,519.61	859 ~ 922	160 ~ 162	1~33		
渋谷	200	1号炉		4,865.81	830*② ~ 983	140 ~ 162	0~196*③		
中央	600	1号炉		8,086.55	945 ~ 1,111	149 ~ 152	4~23		
		2号炉		8,246.59	951 ~ 1,072	149 ~ 152	1~21		
板橋	600	1号炉		6,412.86	938 ~ 1,183	158 ~ 162	0~3		
		2号炉		6,590.43	966 ~ 1,200	153 ~ 160	0~2		
多摩川	300	1号炉		3,546.73	887 ~ 999	155	0		
		2号炉		3,188.41	897 ~ 993	154 ~ 155	0		
足立	700	1号炉	定期点検補修						
		2号炉	2,235.98	921 ~ 1,011	172	1~15			
品川	600	1号炉	6,976.44	964 ~ 1,127	169 ~ 170	0~32			
		2号炉	6,970.91	931 ~ 1,059	170 ~ 171	0~31			
葛飾	500	1号炉	3,062.68	1,018 ~ 1,176	159 ~ 165	2~37			
		2号炉	3,903.35	887 ~ 1,149	159 ~ 164	2~35			
世田谷	300	1号炉	3,349.38	913 ~ 1,000	167 ~ 181	0~63			
		2号炉	4,113.73	884 ~ 1,021	168 ~ 185	0~49			
大田	新	1号炉	8,789.84	867 ~ 1,063	154 ~ 174	3~27			
		2号炉	8,801.97	832 ~ 1,081	155 ~ 172	4~30			
	第一	200	3号炉	543.79	913 ~ 972	164 ~ 166	1~10		
練馬	500	1号炉	2,586.89	929 ~ 1,033	152 ~ 165	0~9			
		2号炉	1,093.74	901 ~ 984	161 ~ 173	1~2			
杉並	600	1号炉	8,420.38	929 ~ 1,068	157 ~ 169	0~59			
		2号炉	8,396.44	924 ~ 1,061	153 ~ 164	0~76			
光が丘	300	1号炉	4,188.04	928 ~ 1,064	151 ~ 170	3~25			
		2号炉	4,202.97	928 ~ 1,036	154 ~ 173	2~22			

注:大田清掃工場 第一工場1、2号炉、中防灰溶融施設、破碎ごみ処理施設は休止しています。

測定値が維持管理計画値を超過した理由(※)

<逸脱理由>

*① 港清掃工場 2号炉 令和3年11月24日(水)12:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で101ppmを記録した。

原因は、ごみの投入過多により、過剰燃焼が発生したことによる。

直ちにごみ投入量、フィーダ、ストーカ及び燃焼空気量の調整を行い、正常な燃焼状態に回復した。

*② 渋谷清掃工場 1号炉 令和3年11月14日(日)11:00、令和3年11月21日(日)20:00

燃焼室ガス温度が、一時間平均値で令和3年11月14日11:00に830℃、令和3年11月21日20:00に837℃記録した。

原因は、燃焼不安定時に、炉内温度が低下したことによる。

直ちに燃焼空気量の手動介入、助燃、再燃バーナの運転を図り、正常な燃焼状態に回復した。

*③ 渋谷清掃工場 1号炉 令和3年11月14日(日)11:00、令和3年11月15日(月)3:00、

令和3年11月20日(土)12:00、16:00、令和3年11月21日(日)7:00、14:00、16:00、20:00、

令和3年11月22日(月)1:00、3:00、8:00、令和3年11月25日(木)2:00

排ガス中の一酸化炭素濃度が、一時間平均値で令和3年11月14日11:00に172ppm、

令和3年11月15日3:00に65ppm、令和3年11月20日12:00に81ppm、16:00に64ppm、

令和3年11月21日7:00に63ppm、14:00に143ppm、16:00に196ppm、20:00に148ppm、

令和3年11月22日1:00に159ppm、3:00に119ppm、8:00に121ppm、

令和3年11月25日2:00に81ppmを記録した。

原因は、燃焼が不安定となり、一時的に燃焼空気が不足したことによる。

直ちに燃焼空気量の手動介入、助燃、再燃バーナの運転を図り、正常な燃焼状態に回復した。

令和3年度 維持管理状況(11月1日～30日) <工場設置計器の測定結果>より